

飼い犬のフンは 飼い主が責任を持って 始末しましょう！

道路、玄関先、公園など、

犬のフンで迷惑を受けている人は少なくありません。

他人の犬のフンを始末することは不愉快なものです。

逆の立場になって考えましょう！



飼い犬のフンの始末は飼い主の最低限のマナーです！

「他人に迷惑をかけない」ということは犬を飼ううえでの大切なモラルです。

飼い主の皆さんは次のことを守りましょう！

- 飼い犬を散歩させるときは、必ずフンを取る用具を携帯しましょう！
- 散歩中に飼い犬がしたフンは、必ず飼い主がその場で拾い、自宅に持ち帰りましょう！
- フンを持ち帰らなかった場合、住所・氏名等を公表することがあります。
- 放し飼い・放し散歩は絶対にやめましょう！

あなたは良くてもみんなが困る!

東大阪市では、「犬と仲良く暮らせる街に」を合言葉に、正しい犬の飼い方の啓発に努めています。

しかし、残念なことに飼い犬のフンに関する苦情が後を絶ちません。

他人に迷惑をかけないということは、犬を飼ううえでの大切なモラルです。

飼い主の皆さんは、もう一度モラルについて考えましょう!

被害者

その1

放置された犬のフンを踏んでしまった人



被害者

その3

他人の犬のフンを片付けている人



被害者

その2

自分の犬のフンを始末しているのに始末しない人のために迷惑を受けている人



被害者

その4

飼い主が始末してくれないために迷惑を受けている犬



飼い主の方にお勧めします。手を汚さずに取るフンの取り方

① 飼い犬のフンの上に
トイレペーパーを
かぶせます。



② ビニール袋を手袋の
ようにしてフンをつか
みます。



③ 袋を反転させて口を結べば
手を汚さず、臭いももれずに
簡単に処理できます。

